

MITAKE GIKAI

御嵩町議会報：みたけ議会のたより

Newsletter



第3回定例会
令和6年9月

令和5年度
各会計決算を審議

Contents

- P. 2 町民フリースピーチ
- P. 3 第3回定例会の概要
- P. 9 一般質問
- P.15 お知らせ

御嵩町議会公式サイト



御嵩町議会町民フリースピーチを開催しました(8月18日)

小中学生が考える御嵩の未来

御嵩町議会

町民フリースピーチを開催しました！

令和6年8月18日(日) 役場議場で御嵩町議会町民フリースピーチを開催しました。

御嵩町の未来を担う町内小中学生に募集をしたところ、3組の皆さんから応募があり、「御嵩町への熱い思い」を議場の演壇でスピーチしました。

出場者の皆さん、ありがとうございました。

出場者／^{ふじみ}藤見 ひかりさん・^{いこま ねいろ}生駒 音色さん (向陽中3年)

テーマ／御嵩町の活性化に向けて

御嵩町の景色を活かした、「御嵩町春祭り」「御嵩町秋祭り」を開催してはどうか。

- ・ 祭り開催周知に町公式アカウントを活用。
- ・ 祭りの公式キャラクターを作成。
- ・ 企業からの協賛金や入場料により財源を確保。



出場者／^{すみ もみじ}須美 栞さん (伏見小5年)

テーマ／公園がほしい

町内に子どもたちが安心して安全に遊べる場（公園）をもっと増やしてほしい。

出場者／^{すずき さきえ}鈴木 咲喜英さん (御嵩小5年)

テーマ／みんなが笑顔溢れる町へ ～御嵩町に楽しい遊び場を～

子どもたちの運動能力向上、友だちと遊ぶ機会づくり、幅広い世代が集まる場づくりのためにアスレチックや遊び場を作ることが必要と考える。



御嵩町議会のこれから

いただいた貴重な提案を議員全員がしっかりと受け止め、町の発展のためにどのように活用していくか議論を進めていきます。

町民フリースピーチの様子は、YouTube「御嵩町議会公式チャンネル」でご覧いただけます。

<https://www.youtube.com/@mitake-gikai/videos>

御嵩町議会公式チャンネル ▶



第3回 定例会 9月4日～9月26日

- 令和5年度決算認定、令和6年度補正予算などの議案20件を審議・採決
- 8議員が町政について質問

第1日目（9月4日）

- 議長報告（3件） ○町長報告（1件） ○議案の上程、提案理由の説明（16件）
- 審議・採決（9件）

第2日目（9月11日）

- 一般質問（6議員）

第3日目（9月12日）

- 一般質問（2議員）
- 議案（6件）を総務建設産業常任委員会・民生文教常任委員会に付託

民生文教常任委員会（9月18日）

- 令和5年度一般会計決算の民生文教常任委員会所管部分、令和5年度国民健康保険特別会計決算、令和5年度後期高齢者医療特別会計決算、令和5年度介護保険特別会計決算を審議

総務建設産業常任委員会（9月20日）

- 令和5年度一般会計決算、令和5年度水道事業会計決算、令和5年度下水道事業会計決算を審議

第4日目（9月26日）

- 議案の上程、提案理由の説明（4件） ○議案の審議・採決（5件）
- 各常任委員会に付託された議案の審議結果報告・審議・採決（6件）

報 告

議長報告

- 例月現金出納検査の結果について（報告）（令和6年5月分から7月分まで）
- 議員派遣報告書
- 議員による職員への政党機関紙の庁舎内勧誘行為の中止を求める陳情書

町長報告

- 令和5年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告について

決 算

令和5年度決算

令和5年度一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、水道事業会計、下水道事業会計の決算については、8月5日から7日にかけて、監査委員による決算審査がおこなわれ、関係帳簿や証拠書類との照合により、数値においては誤りのないものとの報告を受けました。これを参考に、総務建設産業常任委員会、民生文教常任委員会において、担当課による説明を受け審査をおこなったところ、適正に執行されているものと認められ、議会での審議を経て認定されました。

人 事

●人権擁護委員

人権擁護委員の推薦同意が求められ、賛成全員で同意しました。

任期 令和7年1月1日から3年間

○伊左次 一郎さん（長瀬）

○加藤 万智子さん（本郷）

●教育委員会委員

教育委員会委員の任命同意が求められ、賛成全員で同意しました。

任期 令和6年10月1日から4年間

○田中 妙子さん（西之門）

条例の改正（主なもの）

●御嵩町の事務所の位置を定める条例の改正

役場本庁舎を移転し建て替えるにあたり、事務所の位置を現在の「御嵩1239番地1」から新本庁舎建設地の「中58番地1」に改めるために改正するものです。

Point



特別多数議決

議会の意思決定は出席議員の過半数で決定することが原則ですが、町民に重大な影響がある場合は、より慎重に意思決定をおこなう必要があります。

このため、議案第49号「御嵩町の事務所の位置を定める条例の一部を改正する条例の制定」の採決については、地方自治法第4条第3項の規定により、

出席議員の3分の2以上の同意が必要となる特別多数議決が適用され、全会一致により、「中58番地1」（国道21号バイパスエリア）に決定しました。

☆特別多数議決が適用される具体例☆

- ・役場の移転、重要な公の施設の廃止など（3分の2以上の同意）
- ・議員の除名処分など（4分の3以上の同意）
- ・議会の解散の議決など（5分の4以上の同意）



補正予算

一般会計は、主に令和5年度の決算や交付税の確定などにともなう補正であり、歳入は、地方交付税・地方特例交付金の決定、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金による増額などです。歳出は、物価高騰対策事業にともなう増額などです。

その他の特別会計などについても、主に令和5年度決算にともなう繰越金の確定による補正です（下表参照）。

会 計	補 正 額	補正後の総額
一般会計補正予算(第2号)	250万円	96億9,960万8千円
一般会計補正予算(第3号)	5億1,989万6千円	102億1,950万4千円
一般会計補正予算(第4号)	215万3千円	102億2,165万7千円
国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	1,011万5千円	22億7,511万5千円
後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	599万5千円	3億2,899万5千円
介護保険特別会計補正予算(第1号) (保険事業勘定)	1億3,212万6千円	19億8,412万6千円
(介護サービス事業勘定)	16万円	116万円
水道事業会計補正予算(第1号)	89万6千円	6億1,689万6千円

令和5年度 各会計決算認定

令和5年度 一般会計・特別会計決算総括表

会計区分	歳入合計	歳出合計	差引額	
一般会計	115億8,209万1,111円	113億7,119万6,098円	2億1,089万5,013円	
特別会計	45億7,924万6,782円	43億6,136万5,025円	2億1,788万1,757円	
内訳	国民健康保険特別会計	21億3,689万3,590円	20億8,496万6,113円	5,192万7,477円
	後期高齢者医療特別会計	2億8,905万4,750円	2億8,075万9,519円	829万5,231円
	介護保険特別会計 (保険事業勘定)	21億4,547万2,986円	19億8,897万3,472円	1億5,649万9,514円
	介護保険特別会計 (介護サービス事業勘定)	782万5,456円	666万5,921円	115万9,535円
合計	161億6,133万7,893円	157億3,256万1,123円	4億2,877万6,770円	

令和5年度 水道事業会計決算総括表

区分	収入合計	支出合計	差引額	備考
収益的収支	6億1,169万 371円	5億6,618万9,296円	4,550万1,075円	消費税及び地方消費税抜き
資本的収支	1億4,479万3,137円	1億4,479万3,137円	0円	消費税及び地方消費税込み

令和5年度 下水道事業会計決算総括表

区分	収入合計	支出合計	差引額	備考
収益的収支	6億1,435万6,328円	5億5,898万 926円	5,537万5,402円	消費税及び地方消費税抜き
資本的収支	4億6,027万2,505円	4億6,027万2,505円	0円	消費税及び地方消費税込み

令和5年度 議会費決算の状況

主なもの	詳細	決算額
報酬	町議会議員報酬 議長 300,000円、副議長 245,000円、 委員長 230,000円、議員 220,000円	3,183万6,436円
手当	町議会議員期末手当	1,208万3,625円
旅費	議員研修、議員国会議員陳情	87万5,780円
交際費	慶弔費、総会等会費	30万7,020円
需用費	「議会のたより」印刷製本費、議会関係参考書籍等購入費など	149万6,621円
役務費	議長車保険料、議長車車検代、郵便料など	13万4,045円
委託料	議会会議録作成委託料	99万5,952円
使用料及び賃借料	常任委員会視察研修バス借上料など	24万5,190円
負担金	可茂町村議会議長会負担金、可茂地域市町村議会議長会負担 金、議員研修負担金など	80万1,900円



委員(議員)の注目はここ!!

常任委員会

総務建設産業 常任委員会



委員長 奥村 悟
副委員長 鈴木 秀和
委員 岡本 隆子
大沢まり子
高山 由行
広川 大介

問 広報紙「ほっとみたけ」の広告掲載料の収入状況は。

答 令和5年度については67件の掲載があり、50万円の収入があった。(総務課)

問 各選挙の移動期日前投票所の現況と今後の方針は。

答 令和5年度は町長・町議会議員選挙において、移動期日前投票所は1日で2カ所(綱木グラウンド、津橋公民館)実施した。選挙人の利便性や投票率の更なる向上を目指し選挙管理委員会で検討していく。(総務課)

問 防災リーダー等育成事業について、育成された防災リーダーの今後の活動についての考えは。

答 すべての防災リーダーに対して現在の活動状況に関するアンケートを実施予定であり、その結果を踏まえて対応を検討したい。(総務課)

問 名鉄広見線対策事業における特別展への来場者数に対する評価は。

答 特別展「鉄道の思ひ出展」へは1万人を超える来場があり、令和6年3月における定期券外の名鉄広見線利用者は平成22年度以降で過去最高数であった。魅力的なコンテンツの発信により地域外からの来訪者を呼び込むポテンシャルのある線区であると評価している。(企画課)

問 「太陽の恵みご近所支えあい登録」制度について、災害発生時に活用できるような方策は。

答 登録住民が災害発生時に自主的にご近所へ電力を提供いただく制度ではあるが、実際活用できるような住民への周知方法を検討する。(企画課)

問 ふるさとみたけ応援寄附事業における「ふるさと納税自販機」での納税が伸び悩んでいる現状について今後の対応は。

答 納税方法の間口を広げる目的で導入した「ふるさと納税自販機」であるが、設置しているゴルフ場にも協力いただきながらチラシやパネルの設置など、さまざまな打開策を実施し収入増を目指したい。(まちづくり課)

問 亜炭鉱跡 VR 動画作成事業について、VR 動画の利用率を上げるための今後の活用策は。

答 御嶽宿わいわい館と中山道みたけ館に常時設置しているが、今後は利用率の高い中山道みたけ館に集約予定。また、イベントや小中学校等に多くの人に視聴いただく取り組みをしていきたい。(まちづくり課)

問 ロードサポーター制度について、草刈りサポーター制度とのすみ分けはどのようにになっているのか。

答 建設課が所管するロードサポーター制度は町道や河川を草刈りする団体を支援するものであり、住民環境課所管の草刈りサポーター制度とはすみ分けができている。(建設課)

問 鳥獣害防止対策事業における有害鳥獣捕獲等報償費はどのような仕組みであるのか。

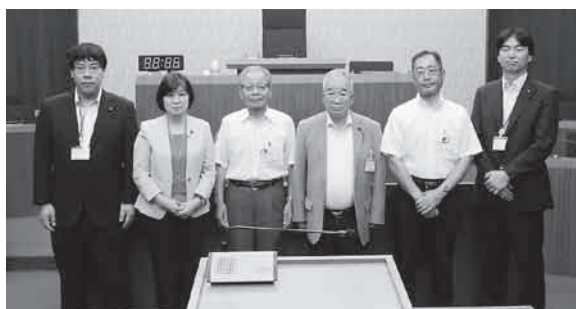
答 イノシシ1頭に対して1万円を支払っているが、県・国から成獣1頭につき1万円、幼獣1頭につき2千円の交付金がある。報償額については有害鳥獣捕獲隊の役員と協議の上決定している。(農林課)

問 令和5年度のみたけの森ささゆりまつりは雨で中止となったが、協賛補助金の支出があるのはなぜか。

答 雨により開催直前で中止となったが、準備に要した費用などについては補助金として支出をした。(農林課)

総務建設産業常任委員会、民生文教常任委員会において、令和5年度決算を慎重に審議しました。委員会での質疑から、委員が注目した内容を紹介します。

民生文教 常任委員会



委員長 谷口 鈴男
副委員長 伏屋 光幸
委員 清水 亮太
可児さとみ
山田 徹
鈴木 篤志

問 自治会加入を促進する中で、実際に自治会や町民から自治会加入に関する相談などはあるのか。

答 自治会に加入したいがどうすればよいかという相談を若い世代から受けることがある。また、自治会配布用の加入を勧めるチラシを希望する自治会があった。
(住民環境課)

問 プラスチック製容器包装の分別収集の実績とリサイクルの流れは。

答 令和5年度の収集量は89,520kgで増加傾向である。リサイクルの流れは、収集→不適合物を除く分別中間処理→再商品化。
(住民環境課)

問 高齢者いきがい活動支援センターの利用者数について、あっと訪夢が前年度より大幅に増えたのはなぜか。

答 コロナ禍は制限していた対面でおこなう行事（囲碁など）を再開したことにより利用者増となった。
(保険長寿課)

問 健康診査事業における健診受診率が伸び悩んでいることの要因は。

答 ぎふ・すこやか健診について、令和5年度はコロナ禍の受診控えからの回復途中であったことが考えられる。令和6年度は受診率が上がることを期待しているが、受診勧奨をおこない受診率向上に努めたい。
(保険長寿課)

問 買い物リハビリテーション事業の内容は。

答 ラスパ御嵩にて毎週月・水曜日に運動教室を開催し、教室終了後に買い物をして介護予防、認知症予防を図る事業。要支援、総合事業対象者については送迎付きで実施している。
(保険長寿課)

問 保育所物価高騰対策事業の内容は。

答 県が私立保育園・幼稚園を対象に給食食材費の補填を実施したが、町では対象とならなかった町内公立保育園に対して同様の事業を実施したものである。
(福祉子ども課)

問 障害者等自立支援給付費の支給状況は。

答 令和5年度は3,560件であり増加傾向である。なかでも通所・入所サービスの利用額が増加しており、障害児自立支援給付については放課後等デイサービスの利用に対する給付額が増加している。
(福祉子ども課)

問 教員住宅の利用状況はどうであったか。

答 部屋数12のうち、令和5年度は4部屋の入居があった。
(学校教育課)

問 海洋センター振興事業におけるセンターインストラクターの育成状況は。

答 有資格職員は10名いるが、うち7名は50歳以上である。海洋センターの安定的な運営のためにも若手職員の計画的な資格取得に努めたい。
(生涯学習課)

問 御高薬師祭礼・顔戸祭礼事業補助金について、今後の補助方針は。

答 無形民俗文化財に指定されている祭礼に用いる用具の補修等に対して補助をしている。祭礼は伝統を守り受け継がれていくものであるが、担い手等の課題もあるので、補助の仕方は今後考えていく。
(生涯学習課)

審議結果

すべて全会一致でした

議案番号	事件名	結果
認定第1号	令和5年度御嵩町一般会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第2号	令和5年度御嵩町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第3号	令和5年度御嵩町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第4号	令和5年度御嵩町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第5号	令和5年度御嵩町水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	可決認定
認定第6号	令和5年度御嵩町下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	可決認定
承認第7号	専決処分の承認を求めることについて（令和6年度御嵩町一般会計補正予算（第2号））	可決
議案第40号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	推薦適任
議案第41号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	推薦適任
議案第42号	御嵩町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	任命同意
議案第43号	令和6年度御嵩町一般会計補正予算（第3号）について	可決
議案第44号	令和6年度御嵩町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	可決
議案第45号	令和6年度御嵩町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	可決
議案第46号	令和6年度御嵩町介護保険特別会計補正予算（第1号）について	可決
議案第47号	令和6年度御嵩町水道事業会計補正予算（第1号）について	可決
議案第48号	御嵩町国民健康保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第49号	御嵩町の事務所の位置を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第50号	令和6年度御嵩町一般会計補正予算（第4号）について	可決
議案第51号	工事請負契約の変更について （令和4年度南海トラフ巨大地震に備えた亜炭鉱跡対策事業第3期防災工事）	可決
議案第52号	工事請負契約の変更について （令和5年度南海トラフ巨大地震に備えた亜炭鉱跡対策事業第4-1期防災工事）	可決

一 般 質 問

一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、議員が町に対して質問をおこないます。

鈴木 秀和 議員 …………… 10ページ

- 名鉄広見線の検討状況について
- リニア残土問題について

山田 徹 議員 …………… 11ページ

- これからの学校給食について

奥村 悟 議員 …………… 11ページ

- 中学校部活動の地域移行について

岡本 隆子 議員 …………… 12ページ

- リニア発生土置き場計画の今後の協議方針は
- 放課後児童クラブの民間委託について

広川 大介 議員 …………… 13ページ

- 広報にインターネット広告を活用する施策について

鈴木 篤志 議員 …………… 13ページ

- 御嵩町の健康増進について

可児 さとみ 議員 …………… 14ページ

- 地域づくり団体の助成事業と支援体制について

清水 亮太 議員 …………… 14ページ

- ホール建設計画休止について

(掲載順は本会議での質問順とは異なります)

文責、掲載内容について

一般質問は、質問議員本人の文責です。一般質問のページに掲載した内容について、議員に直接連絡がつかない場合は、氏名、連絡先、問い合わせの内容を添えて、議会事務局へ書面にてお届けください。

また、掲載してある質問、答弁は要約となっています。会議録は町ホームページや議会事務局で閲覧できます。

※会議録の公開は「みたけ議会のたより」発行後になる場合があります。

一般質問等の様子は YouTube 「御嵩町議会公式チャンネル」でご覧いただけます。各議員の質問は P10～P14に掲載してあります QR コードからご覧ください。

<https://www.youtube.com/@mitake-gikai/videos>



御嵩町議会
公式チャンネル



名鉄広見線の検討状況について

問 名鉄広見線に関する令和5年度実施の現状分析・調査事業（予算634万円）の結果、および令和6、7年度の対策事業検討（1,706万円の債務負担）の内容、進捗等について説明願う。

答 (企画部長)

現在、名鉄広見線の沿線3市町と名鉄は、協定書・合意書に基づき令和8年度以降の線区のあり方について評価検討等をおこなう勉強会に、国と県を構成員に加えた形でおこなっている。令和5年度は高校生や保護者、乗客利用者等の利用状況や住民の利用意識など基礎的データを取得するための調査分析をおこなった。勉強会ではこの調査結果や名鉄からの提供データ等を踏まえつつ、令和6年度中に実施するクロスセクター効果分析の結果などと合わせて議論していく。

名鉄広見線は地域一帯の交通形態を維持する上で重要であり、これまで運営継続に係る収支費用への支援を続けているが、将来にわたって安全な運行を続けるためには、各種設備等への投資的かつ長期的な維持管理にともなう支出負担への対応も必要不可欠な視点となっている。そのため勉強会では、収入だけでなく支出負担の面も含め多面的に議論し、線区の将来的な運営と地域にとって適切な公共交通のあり方を比較検証できるよう、メリット・デメリット等を明らかにしていく。

リニア残土問題について

問 ①残土処分問題について、デメリットを減らす観点から、少なくとも候補地Bについて、残土を受入れない、持出して欲しいと交渉できないか。
②瑞浪市の水枯れ問題を受け、当町の事前調査状況と万一発生した場合の重要湿地を含む補償等に対する考えを問う。

答 (町長)

①答申や方針に沿い、安全性をしっかりと確保し、住民や自然環境などへの影響をできるだけ小さくするための協議交渉を進めたいと考えている。しかしながら、沿線自治体では基本的に、当地の発生土を受け入れながら進められている実情がある。本町のメリット、デメリット追求だけの協議交渉ではなかなか解決が難しいため、複合的な視点を持ちながら協議に臨んでいく。

②8月にかけて、美佐野自治会と次月自治会および工業団地の事業所を対象に水資源の利用状況の把握調査を実施した。地下水位の低下事案が発生した場合の30年補償は「事務処理要領」に基づく各基準に則して算出され、この考えに準じた補償であれば合理性のある考え方との認識である。湿地については、損害の対象が不明確であるため、事業損失と位置付けることは困難と考える。湿地の利用や使用の権利あるいは財産上の損害が金銭的に直接算定され得る形で生じたのであれば、その補償の負担を求めていくことになると思うが、そうでなければ環境の復旧を協議していくことになるものと考えている。



山田 徹 議員

一 般 質 問



これからの学校給食について

問

- ①高騰する食材料費は献立メニューに影響ないか。また、現在の給食費を値上げする考えは。
- ②古い給食センターでの調理は衛生管理面で心配ないか。建て替え計画はないか。
- ③全国で増える学校給食費の無償化の流れをどのように考え、町でおこなう方針はないか。

答

(教育参事)

- ①栄養教諭は、毎月食材を入札し安価で安全なものを選んでいる。デザートを提供回数は減少しているが、高額なデザートを減らし比較的安価なものを増やしている。現在の給食費水準は適正だとは言いきれないが、今後、値上げをするのか、町費で負担し続けていくのか、物価高騰の状況を注視しながら、議論していく必要があると考える。
- ②学校給食衛生管理基準に基づき、本町の調理場はウエットシステムを使用しながらもドライ運用を実施しており、老朽化していても衛生管理面で心配ない。給食センターは34年経過しており、大規模改修や建て替えの検討が必要な時期に来ている。大規模改修には工期の考慮、建て替えでは移転先の選定など、さまざまな検討が必要だと考える。

(町長)

- ③定住促進や地方創生を狙った施策など、自治体がそれぞれの地域の状況に応じた政策判断により無償化を実施していると考え。給食費の無償化に関しては、地域で格差が生まれるのは望ましくなく、国として一律の取り組みをすることが必要であると考え、現時点で実施することは想定していない。



奥村 悟 議員

一 般 質 問



中学校部活動の地域移行について

問

- ①運動部、文化部活動の加入人数と加入率は。
- ②地域クラブ活動の費用負担はどのようか。
- ③現状での課題や問題点は何か。

答

(教育参事)

- ①令和6年度の中学校生徒数449人、運動部は215人で加入率47.9%、文化部は90人で加入率20.0%、全体の加入者は305人、加入率67.9%となっている。
- ②地域クラブ化にともなう指導者への謝金などは、国や県の補助の動向を見て町の負担額を検討していく。また、地域クラブ活動費には、(仮称)地域クラブ活動支援金を交付して継続支援する予定。

(教育長)

- ③1点目は、部員数をいかに確保するかということ。地域移行によって、どの地域クラブにも所属しないという生徒が増えると活動の維持という地域移行の目的が達成できなくなる。幅広いつながりや多様な活動ができるなどの魅力をアピールして生徒の加入を促していく。2点目は、地域クラブをいかに円滑に運営していくかということ。地域クラブの円滑な運営には、保護者の理解と協力が重要。保護者の役割を具体的に示し、さまざまな場で情報発信していく。また、加入の促進やトラブルへの対応等、学校の役割も重要。教職員に対して学校が担う役割を周知していく。さらに、みたけスポーツ・文化倶楽部との連携が不可欠。協議を継続し、共通理解のもと運営がスムーズにおこなえるよう取り組んでいく。



岡本 隆子 議員

一 般 質 問



リニア発生土置き場計画の今後の協議方針は

問 次月・美佐野自治会、上之郷自治会長会に続き町民説明会でどのような意見が出されたか。出された意見を協議方針にどのように反映させるか。

答 (町長)

JR 東海との協議方針に関しては「要対策土の受入れを認めないことを貫徹すべき」「施工中含め盛土の崩壊防止対策をしっかりとすべき」「湿地の重要性をよく認識し保全に努めてほしい」などといった質問や意見をいただいた。地下水位の低下事案に関しては「地下水の利用把握は重要であり個々の意見を聞いて尊重してほしい」「水枯れや水質変化は大きな問題であり JR 東海にはしっかりと対応してほしい」「原因究明を踏まえた事前確認が必要である」などといった質問や意見をいただいた。本町が示す JR 東海との協議方針の実現は、このような意見にできる限り応えていくものと考えている。特に、安全性の確保は最大に重視する部分であり、協議再開の折にはしっかりと伝えていく。地下水位の低下事案に関しては、もう少し事態の推移や議論の行方を見定める必要があると考えている。いただいた意見はしっかりと整理し、来るべき協議に反映するものを検討、準備しておくとともに、地下水の利用把握水位（水量）調査など本町が主体的に準備できる部分は取り掛かっていく。

放課後児童クラブの民間委託について

- 問**
- ①なぜ直営では続けられないのか。
 - ②役場の関わり方と学校との連携はどうか。
 - ③利用時間の延長、夏休みの利用についてはどうか。

答 (教育参事)

- ①児童クラブ支援員等の年齢が高齢化していること、年間を通して支援員等を募集している状況から、5年先に、現在の6クラブを維持できなくなると考え、適正な労務管理のためには、このタイミングだと考えた。また、支援員等に県の専門研修を受けさせたいが、日々の運営に追われて受講できていない現状を改善したいと考える。
- ②現在、小学校区の児童クラブごとに支援員等と定期的に職員会議をおこない、小学校の教頭先生に同席を依頼し、子どもたちの様子や配慮が必要なことなどについて情報共有している。委託後はクラブごとに月1回程度、支援員等による連絡調整会議の開催を義務付けている。この会議に町や学校も参加できるものとし、また、日誌の提出や緊急時の電話連絡体制を整え、連携を図っていく。
- ③利用時間の延長には、時間延長に対応するための人員確保が必要であるため、事業者と協議が整った段階で対応していく。夏休みにだけ利用したいという家庭への対応は、冬休みや春休みも含めて検討していく。これらの場合の料金についても合わせて検討する。



広川 大介 議員

一 般 質 問



広報にインターネット広告を活用する 施策について

問

町の情報発信力を上げるためにインターネット広告を活用すべきと考えるが、例えば町内イベントや説明会等について、町長が顔を出し町民に参加を促すような YouTube 広告を配信する取り組みについてどう考えるか。

答

(町長)

広告媒体には多くの種類があり、発信する情報の内容や対象者によって適した広告方法があると考えられる。地域のニュースやイベント情報を伝える場合には、新聞やラジオ、タウン誌など、従来の広告媒体への掲載が適しており、特に地域に密着した情報を提供するのに効果的と言える。一方で、今後予定している多くの方々に向けて発信したい事業など、大規模なイベント開催告知やプロモーションには YouTube 広告が効果的であると考えられる。YouTube 広告が流れる YouTube は、世界中に多くのユーザーが存在しており、一たび話題になると多くの人の注目を集め、特定の投稿が一気に拡散されることで、認知度の拡大やブランディング向上に大きな効果が生まれる。動画の再生前に流れるものや、動画の途中で挿入されるものなど、YouTube 広告の種類や掲載方法などはさまざまであるが、町内外に広く PR するための広告手段の一つとして、YouTube 広告の可能性を検討し、チャレンジしていくことも考えていく。



鈴木 篤志 議員

一 般 質 問



御嵩町の健康増進について

問

- ①健康増進計画の概要と進捗状況は。
- ②子どもや高齢者へ健康支援は。
- ③町内健康施設の中学生以下の利用についての考えは。

答

(民生部長)

- ①国や県の上位計画との整合性を図り次期健康増進計画を策定する。次期計画の目標や指標については、アンケートの集計、集約、分析をおこない、現状の課題整理、現計画の評価・検証を実施し、計画骨子案を策定する。策定委員会にて協議し、12月までに計画案を作成、修正を経てパブリックコメント実施後、年度末には計画策定となる。
- ②離乳食教室、料理教室、健康・運動教室やいきいき健康相談を実施している。認知症に理解のある地域づくり、健康増進のため高齢者や子どもを対象に認知症サポーター養成講座を実施した。介護予防教室は、対象者を65歳以上に限定しているが、今後重層的支援体制整備が確立されれば、年齢を問わない事業展開が可能となる。
- ③学生の成長期には適切で適度なトレーニングが必要であり、運動生理学、栄養学など幅広い知識を有した専門家、トレーナーの配置が必要だと考える。
指定管理者ほか関係機関との協議、町内での需要、筋トレマシンの性能の再検証、専門家の確保、と多様な課題があり、中学生以下の利用拡充は、現時点では困難ではないかと考察する。



可児 さとみ 議員

一 般 質 問

地域づくり団体の助成事業と 支援体制について



問

- ①あらたに見直された助成金制度の内容と、その反応・申請状況は。
- ②助成金以外に支援体制充実のための考えは

答

(企画部長)

- ①令和6年度から地域づくり助成制度は、「まちづくり活動等応援補助金」にリニューアルした。見直しに当たっては、募集と審査のスケジュールを改め、速やかに助成決定し事業期間を確保できるよう、また名簿登録団体制に改め、既存の助成団体も新たなイベント事業に再申請できるよう改善をおこなった。制度の反応・申請状況としては、1次募集、2次募集合わせて4団体から申請があり、いずれも助成決定している。また、新たに追加した補助メニュー「まちづくり推進イベント事業」にも1団体から申請があり、助成決定をしている。
- ②現在、地域づくり等の活動相談には窓口で応じるとともに、本補助金を活用できる活動であれば積極的な利用を提案し、また外部資金の紹介もしている。その他、新たに活動を始めた方や、活動団体の立ち上げに意欲のある方が興味を引くよう、例えば、地域づくり活動の事例など外部講師によるセミナーの開催や活動について気軽に相談いただける場の提供なども検討していきたい。



清水 亮太 議員

一 般 質 問

ホール建設計画休止について



問

- ①ホール建設の是非について、今後どのように議論を進めていくのか。
- ②どのようなスケジュールで議論を進めていくのか。

答

(町長)

- ①町民ホール整備に対する町民の要望があることは十分認識している。町民ホールの本来の必要性や維持コスト、稼働率の見込や適正な利用料の設定、効果的な整備を進めるための財源確保、建設場所など、さらなる議論が必要という考えに至り休止とした。今後、さまざまな課題について総合的に検討するために調査研究を進めていく。また、町民ホール建設を望む町民による主体的な議論を妨げるものではなく、町民ホール建設を望む方々を中心とした町民同士での勉強会の開催も可能であると考えている。その際、必要な資料提供の相談があれば対応させていただきたいと考えている。
- ②町民ホール建設の議論を開始できるタイミングは、調査研究を進め、検討材料が揃った段階にならざるを得ないと想定している。調査研究には一定の期間を要すると考えているため、現時点で具体的なスケジュールを示すことは困難である。

議会を傍聴しませんか

次回 令和6年 第4回 定例会(予定) 12月3日(火)から12月13日(金)

月 日	曜 日	会 議	内 容
12月 3日	火	本会議	会期の決定、諸般の報告、議案の上程及び提案理由の説明、議案の審議及び採決
10日	火	本会議	一般質問
11日	水	本会議	一般質問
13日	金	本会議	議案の審議及び採決

本会議

議案などを審議し、議会の最終的な意思を決定する、全議員で構成する会議です。議長が議事を進行します。

一般質問

議員が、定例会本会議において、議案に関係なく広く行政全般にわたって、執行部の報告、説明、所信の表明を求め、疑問点をたずねます。

審議

議案などについて説明を聞き、質疑し、討論をし、表決をする一連の流れのことです。

※日程は都合により変更となる場合があります。

※審議内容などは町ホームページに掲載します。

議会を傍聴するには

議会当日、議会事務局受付(役場2階)で住所、氏名などを所定の用紙に記入後、傍聴券をお受け取りください。

お願い 発熱などの症状がある場合は、傍聴をご遠慮ください。

一般質問はケーブルテレビ可児、YouTube「御嵩町議会公式チャンネル」で、ご覧いただけます。

ケーブルテレビ可児では、一般質問の様子が生中継(場合によっては録画放送)されます。

チャンネル登録よろしくお祈いします!

御嵩町議会公式チャンネル

<https://www.youtube.com/@mitake-gikai/videos>

御嵩町議会
公式チャンネル▶



議会日誌 (8月~10月)

8月

- 8日 議会報編集委員会
国交省事業連絡調整会議
- 14日 可児市正副議長面談
- 15日 議会運営委員会
全員協議会
活性化研究会
平和祈願祭
- 18日 町民フリースピーチ
- 19日 新庁舎等整備事業町民説明会
(伏見)
- 21日 総務建設産業常任委員会協議会
新庁舎等整備事業町民説明会(中)
- 22日 民生文教常任委員会協議会
- 26日 新庁舎等整備事業町民説明会
(上之郷)
- 27日 県町村議会議長会評議員会

9月

- 2日 全員協議会
議会運営委員会
活性化研究会
- 4日 第3回定例会(初日)
- 11日 第3回定例会(一般質問)
- 12日 第3回定例会
(一般質問、委員会付託)
新庁舎等整備事業意見交換会
- 18日 民生文教常任委員会
全員協議会
議会運営委員会
- 20日 総務建設産業常任委員会
- 25日 可児地区高齢者交通安全大会
- 26日 第3回定例会(最終日)
全員協議会
議会運営委員会
議会活性化研究会
議会報編集委員会

10月

- 5日 なごみの祝い
- 8日 県町村議会議長会定期総会・正副議長研修会
- 10日 議会活性化研究会
- 11日 議会報編集委員会
- 14日 清流の国ぎふ文化祭2024開会式
- 23日 常任委員会視察(高知県高知市)
- 24日 常任委員会視察(徳島県神山町)
- 25日 常任委員会視察(徳島県鳴門市)
- 26日 七宗町合併70周年記念式典
- 28日 名鉄広見線活性化協議会
- 29日 議会報編集委員会

TOPIX (議会活動)

自治功労者表彰を受賞

岡本隆子議員（議員在職25年以上）と高山由行議員（議員在職12年超）が、永年にわたる地方自治の振興発展の功績により、岐阜県町村議会議長会自治功労者表彰を受賞しました。



亜炭鉱跡対策事業の継続を要望

10月8日(火)におこなわれた岐阜県町村議会議長会定期総会で、大沢まり子議長が南海トラフ巨大地震に備えた亜炭鉱跡対策事業の継続を要望しました。

常任委員会視察研修

10月23日(水)から25日(金)の3日間、常任委員会視察研修として、高知県高知市、徳島県神山町、徳島県鳴門市を視察しました。あらためて、御嵩町議会公式サイトでお知らせします。

- 高知県高知市
「高知市子どもまちづくり基金助成事業について」
- 徳島県神山町
「デジタル田園都市地域アプリについて」
- 徳島県鳴門市
「防災拠点としての庁舎について」



商工会青年部との意見交換

11月6日(水)に、議員と御嵩町商工会青年部との語る会がおこなわれました。「御嵩町の現状と課題、今後の展望について」をテーマに、活発な意見を交わすことができました。

編集委員のつぶやき

- 日々、野菜を作り、狩猟をし、珈琲を焼き、蕎麦を打ち、蜂蜜を採り…こんな生活は、御嵩町に住んだから。【憧れていた“体験”を“日常”にできる町、御嵩町】(広川)
- 充実感は日々のモチベーション維持に不可欠です。価値観は人それぞれ異なるため「やりすぎ」と言われても、他者と比較せず自分のペースで進むことが大切です。自分らしさを失わず、互いの価値観を尊重していきたいものです。(鈴木篤)
- 9月議会は前年度決算の認定です。どんな事業にどれだけお金が使われ、いかに有効であったかを見極め、しっかり次に生かしていく。私たちの暮らしを日々豊かにしていくために最も大切な作業かもしれません。(可児)

次号は令和7年3月1日発行（第4回定例会）の予定です。